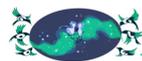


# 進路室の窓から No.4



R2.7.7

## 令和3年度県内国公立大学入試の変更点

6月24日に県内4大学入試説明会、30日に静岡県立大学入試説明会が行われました。そこで判明した来年度入試の変更点についてお知らせします。

- ◎ **静岡大学** 主体性評価に面接・小論文導入 共通テスト英語配点比 R : L = 150:50
  - 人文社会科学部 前期 社会学科・言語文化学科 個別学力検査 小論文を追加  
法学科 個別 国語から古文・漢文を除き小論文形式の出題を導入
  - 後期 共テ3教科3科目→5教科7科目
  - 教育学部 前期 個別 小論文を追加
  - 後期 個別 前年まで面接を課していた専攻 面接に加え小論文も課す  
美術教育専修 共テ 3教科3科目→5教科7科目  
個別 実技→面接+小論文
  - 情報学部 情報科学科 共テ国語 全範囲に変更 個別 英語 一部が独自問題  
行動情報学科 共テ国語 全範囲に変更
  - 理学部 前期 創造理学コース募集開始 共テ 5教科7科目 個別 数学・理科1科目
  - 後期 数学科・物理学科・生物科学科 個別 調査書審査追加  
化学科 個別 小論文追加  
創造理学コース 共テ5教科7科目 個別 調査書審査追加
  - 農学部 後期 生物資源科学科 個別 調査書審査追加 応用生命科学科 個別 面接追加
- ◎ **浜松医科大学** 医学科地域枠の変更 看護学科推薦にプレゼンテーション導入  
共テ英語配点比 R : L = 150:50  
医学科 地域枠 推薦5→4 前期9→11 後期1→0 地域枠、一般枠分けずに同一の選抜
- ◎ **静岡県立大学** WEB出願導入(一般・推薦)
  - 国際関係学部 募集人員変更 国際関係学科 前期47→42 推薦(共テなし)9→14  
国際言語文化学科 前期94→84 推薦(共テなし)18→28  
共テ英語配点比 R : L = 140:60
  - 看護学部 募集人員変更 前期70→85 推薦(共テなし)45→30(1高校当たり3→2)  
共テ英語配点比 R : L = 200:100  
個別 前期 英語廃止 前後期 面接に口頭試問追加
- ※令和4年度入試から 推薦で 適性検査から数理削除 口頭試問・集団討論追加 1校1人
- 薬学部 共テ英語配点比 R : L = 300:50(推薦は400:50)
- 食品栄養科学部 共テ英語配点比 R : L = 150:100
- 経営情報学部 共テ英語配点比 R : L = 100:100
- ◎ **静岡文化芸術大学** 共テ英語配点比 R : L = 100:100
  - デザイン学部 前期 募集人員 数学利用30→40 実技利用45→35  
個別 数学利用 試験時間120分に  
実技利用 発想表現が廃止 鉛筆描写のみ  
(R2年度入試までの後期入試の出題と同様な傾向)
  - 文化政策学部 後期 個別 国語廃止 面接(口述試験)導入  
共テ 国際文化学科・芸術文化学科 国語必須  
文化政策学科 英語必須 数学・理科選択可能  
面接(口述試験)内容 面接前に60分で3題200字程度の文章を書き、それに基づいて面接  
(学科の特性の理解、大学で学びたいこと・その理由・きっかけ等)

# 大学入学共通テスト受験意向調査を行います

7月6日に県教育委員会（文科省）から、「大学入学共通テスト受験日の意向調査」が来ました。3年生の皆さんが来年の共通テストをどの日程で行いたいかを調査し、16日までに回答することになりました。これはあくまで、現時点での希望調査であり、出願時に変えても一向にかまいません。さて、意向調査を行う前に、もう一度、来年行われる共通テストの日程等を整理しておきましょう。

- ① 令和3年1月16日（土）及び17日（日）（便宜上第1日程と呼びます）
- ② 令和3年1月30日（土）及び31日（日）（便宜上第2日程と呼びます）
- ③ 令和3年2月13日（土）及び14日（日）（特例追試験と呼びます）

第2日程の対象 (1)現高校3年生のうち、「学業の遅れ」のため当該日程で受験することが適当であると在学する学校長に認められた者が対象

(2)第1日程を受験するつもりだったが、病気・事故等で第1日程が受験できなかった者に対する追試験

第2日程の会場 各都道府県（静岡市？）

特例追試験の対象 第2日程を受験するつもりだったが、病気・事故等で第2日程が受験できなかった者に対する追試験

特例追試験の会場 東京

特例追試験の内容 現行の教育課程（教科書内容）を範囲とした、過去に作成されたセンター試験の予備問題（数学ⅠAは60分、英語（筆記）にはアクセント・発音・語整序などが出題、理科②に選択問題）。

## 本校では、第1日程での受験を強く推奨します。

- 理由
- ①前にお話ししたとおり、本校では、地歴公民、理科の教科書範囲は12月の期末テストまでには終わることが可能。
  - ②共通テスト後の国公立大学出願までに日程的余裕がある。私立大学の受験日まで余裕がある。
  - ③自己採点に基づく、共通テストリサーチ結果が手に入る。これにより、校内の検討会で出願先の候補を知ることができる。
  - ④浜松市内の会場で受験が可能。本校の生徒は同一会場になると予想される。

第2日程で受験した場合のメリット・デメリットも上げておきます。

- メリット
- ①2週間余計に、共通テストの勉強ができる
  - ②第1日程の試験問題、解答が公開されるので、それを見て、今回から始まる共通テストの試験内容・形式を知ることができる。

デメリット①第2日程試験の翌日から、私立大学の入試が始まる（例、立命館大学、名城大学2/1～）。

- ②国公立大学出願締切は2月3日（これは変更になる可能性もあるが…）
- ③万が一、第2日程を病気・事故等で欠席した場合、2月の特例追試験を受験することになる。この問題は、上述したようにセンター試験の形式による問題である。
- ④本校は共通テスト後、1月の授業は2次試験・私大試験対策演習（課外）となるが、その中でも共通テストの学習をしなければならない。
- ⑤特例追試験を受験することになった場合の、国公立大学の出願方法が未だ分からない（分からないままアンケートします。おかしいですね）。

来週7月14日のLHRで、皆さんの意向をアンケート調査します。

令和3年度大学入学共通テストの受験日に関する意向調査

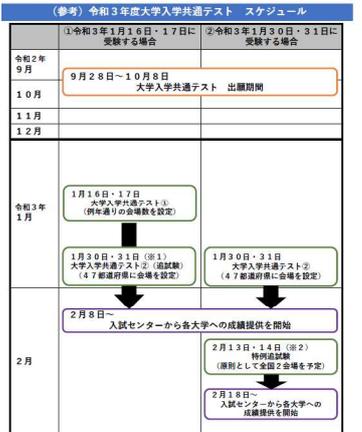
今年度実施の大学入学共通テストについては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、高等学校等の臨時休業等が実施されたことにより、学業の遅れにも対応できる選択枠を確保するため、正答率9年1月16日、17日のほか、2月13日、14日、31日と試験科目ごとの遅れが予想され、全体の日程については、別添の「(参考)令和3年度大学入学共通テストスケジュール」を参照してください。

①については、現時点で、どちらの日程を受験したいかの意向を確認したいので、以下の選択枠から一つを選んで「○」を記入し、回答してください。(なお、本調査をもって受験日が確定するものではありません。)

②は、大学入学共通テストを受験するかどうか、現時点でもまだ決まっていなくても、受験することを想定して回答してください。

現時点で、1月16日、17日に受験したいと考えている。☑	
現時点で、どちらかといえば1月16日、17日に受験したいと考えている。☑	
現時点で、1月30日、31日に受験したいと考えている。☑	
現時点で、どちらかといえば1月30日、31日に受験したいと考えている。☑	
現時点で、大学入学共通テストを受験する予定はない。☑	

【注意事項】  
新型コロナウイルス感染症に伴う学業の遅れのため、②の日程で受験することが仮定であること出願時に学校長に認められれば②の日程で受験することが可能となり、本調査をもって受験日が確定するものではありません。



(※1) 1月16日・17日に実施する試験を選択する場合で、疾病、負傷等により受験できない場合は、本調査終了から申告分として、追試験を2月13日・14日に実施します。

(※2) 学業の遅れを理由に1月30日・31日に実施する試験を選択する場合で、疾病、負傷等により受験できない場合は、特例追試験を2月13日・14日に実施します。

(※3) 現時点で決められた令和3年度大学入学共通テストのスケジュールとなります。尚、新型コロナウイルス感染症の影響による変更により、入試日程が変更される可能性があります。